

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和元年11月11日(17:30~19:30)
1. 初期支援(はじめのかかわり)	メンバー	上野 山崎 佐藤(隆) 佐藤(瞳) 渡部 川井 大矢 佐藤(清) 永須

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
① 前回の課題について取り組みましたか?	4人	7人			11人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> ・経験や知識のあるスタッフに聞いてみたり皆で考えていくことを継続していく。 ・他スタッフの対応、声かけなどの関わりをみて自分なりに実践していく。 ・認知症に対して基礎知識を身につけていく。(ドリル形式でスタッフに解いてもらい習得していく)
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> ・経験のあるスタッフのマネをしたりして上手くいったりいかなかったりもしたがそれをもとに自分なりのやり方を考えたりチャレンジする意欲につながった。 ・認知症について、ドリルをしてより認知症の理解し、再認識し気づきがあった。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
① 本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	8人	3人			11人
② サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	4人	6人	1人		11人
③ 本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いで声掛けや気遣いができていますか?	4人	6人	1人		11人
④ 本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	3人	7人	1人		11人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・事前にアセスメントをチェックして、カンファレンスでも共有して慣れていない時期は特に配慮して声かけ、記録も多めにしてお話を聞いたり他利用者様に紹介して間に入り橋渡しの役割をしている。 ・相談時、送迎時、ご本人様 ご家族様の不安、困ったことの訴えを傾聴しできるだけご本人様、家族の思いを受け止める努力をしてサービスにつなげている。 ・ご本人様に緊張、不安があるようにお見受けすれば、関わりを増やし少しでも笑顔になれるように努めている。 	

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・不安感が強い(帰りたい)利用者様に対してきちんと対応が出来ていなかった。 ・本人を支えるために、家族、介護者の不安を受け止め関係づくりというところまではいっていない。 ・伝わらない利用者様に対して努力するものの伝わらず(耳が遠いなど)コミュニケーションをあきらめてしまった。 ・声をかけても話が途切れてしまい、コミュニケーション力のなさを感じている。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> ・不安が強い方、コミュニケーションが取りにく方等はスタッフも交代しながら対応をしていく。必要であればジェスチャーを交えたり、紙に書いたりもして伝えてみる。 ・送迎だけではなく事業所にご家族が来所されたときなどは、挨拶や話をしていくようにしてご家族との関係を深めていく。 ・天気やその方調べの内容をみて会話の糸口を探していく。会話が苦手な利用者様にはトランプやゲームなど余暇で笑顔を引き出していく。 	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和元年11月11日（17:30～19:30）

2. 「～したい」の実現
（自己実現の尊重）

メンバー 上野 山崎 佐藤（隆） 佐藤（瞳） 渡部
川井 大矢 佐藤（清） 永須

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
① 前回の課題について取り組みましたか？	2人	8人	1人		11人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> 意思疎通ができない利用者様の〇〇したいは見えづらいが、日々の関わりの中で感じる努力をしてスタッフ同士話合をしていく。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> 意思、疎通のできない方には表情、仕草から思いをくみ取り不快な思いをさせないように関わることでその方のことをより深く考える機会となった。またスタッフ同士話合をすることで他のスタッフの意見を聞き情報を共有することができた。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
① 「本人の目標（ゴール）」がわかっていますか？		9人	2人		11人
② 本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか？	1人	10人			11人
③ 本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか？	1人	8人	2人		11人
④ 実践した（かかわった）内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか？	3人	7人	1人		11人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> アセスメントや計画をみて目標や利用者様、家族の思いを知っている。 日々の関わりの中で喜んで頂けたり好きだったことを感じ取って～したいを少しでも実現できるように考えている。（お菓子作り、ドライブ、畑等） 手伝いたい、何かしら役割をもっていたいなど思いを察し対応できている。 	

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> 意思疎通の出来ない利用者様の～したいを知ろうとする意識が出来ていなかった。 発言が苦手なため、カンファレンス等で自分の意見をいうことが出来なかった。 利用者様との日々の関わりが生活記録等の書類に追われ減ってしまった。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> 意思疎通が出来ない利用者様の〇〇したいをその方の表情や仕草で読み取る努力をして、スタッフ皆で話合をする。 今後も、言いやすいスタッフに伝えたり、書面に残したりして自分の思いを発言する努力をしていく。 書類はスタッフ皆で分け合い、利用者様とのコミュニケーションをとりながら書面の記載をしていく。 	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和元年11月11日（17:30～19:30）

3. 日常生活の支援

メンバー 上野 山崎 佐藤（隆） 佐藤（瞳） 渡部
川井 大矢 佐藤（清） 永須

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
① 前回の課題について取り組みましたか？	3人	7人	1人		11人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> ・新しい利用者様が増えているので、その方調べは継続していく。 ・スタッフが辛いと思う対応があるときは助けを求め、他スタッフに代わってもらう。 ・身近なことや自分の得意分野からの話題を提供して話を広げていく努力をする。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> ・できるだけスタッフが大変に感じていそうなときは交代をしていくようにすすめた。 ・その方調べは毎月1日と15日となっているのでやれていないスタッフもいた。 ・話題提供を考えて努力はしたものの、まだまだ話題提供、会話力が足りないと感じた。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
① 本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか？	2人	6人	3人		11人
② 本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか？	7人	4人			11人
③ ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか？	2人	8人	1人		11人
④ 本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか？	6人	5人			11人
⑤ 共有された本人の気持ちや対象の変化に即時的に支援できていますか？	4人	6人	1人		11人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・アセスメント、日常の関わり、その方調べで以前の生活、環境はできるだけ把握するように努め共有している。 ・その都度変化があれば状況に合わせて対応している。その方の表情や仕草から言語化し実践している。 ・体調の変化はいち早く気が付き、食事面でも細かな対応をし入浴もご本人様の希望、状態に合わせて支援している。 	

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・会話が足りないためか？10個以上の以前の暮らしや言われると把握できているか自信がないと感じているスタッフがいる。（その方調べの内容も似たものになりがち。聞きたいことが思い浮かばない。） 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> ・アセスメントの再度見直し、今まで作りあげたその方調べを見直し利用者様のことを知る努力をする。 ・他、チャートのその方の既往歴と服用されている薬も把握していくようにする。 ・その方調べは継続をするが、その内容はセンター方式の内容をもとに聞いたり、センター方式のc-1-2のシートは担当者が作り上げ、皆で共有していくことで利用者様の理解をさらに深める。 	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和元年11月11日（17:30～19:30）

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 上野 山崎 佐藤（隆） 佐藤（瞳） 渡部
川井 大矢 佐藤（清） 永須

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
① 前回の課題について取り組みましたか？	2人	7人	1人	1人	11人

前回の改善計画

- ・地域資源はさらに勉強をしてまわりに何かあるか考えていく。

前回の改善計画に対する取組み結果

- ・資料など見たり、自分で調べたりして学んだりして理解を深めた。新たな地域行事に参加したり、地域とのつながりを密にできた。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
① 本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか？	3人	7人	1人		11人
② 本人と、家族・介護者や地域との関係が切れぬように支援していますか？	2人	7人	2人		11人
③ 事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか？	3人	7人	1人		11人
④ 本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか？	2人	6人	2人	1人	11人

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ・アセスメント、ご本人様や家族のお話から、生活スタイルを理解しスタッフ同士共有して支援につなげている。
- ・町内の行事、イベントに参加して利用者様、ご家族、スタッフが地域とのつながりが切れぬようにしている。
- ・事業所が直接接してない時間、どのように過ごしているかご本人やご家族に聞いたりして把握している。
- ・日中、独居となり徘徊の可能性のある利用者様に対してその地区の民生委員さん、近所の方に伝え、見守りをしていただける体制を整えた。

できていない点 200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること

- ・今までの地域資源（老人会）はやめてしまいうちのみのサービスになりがち（ご家族の考えもある）
- ・これまでの生活スタイル、人間関係を理解できていない部分がある。
- ・民生委員、地域資源と言うこと自体に関心がなく理解出来てなかった。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

- ・今までの生活スタイルや人間関係の継続の大切さをご家族へ伝え提案していく。
- ・アセスメントでの家族状況を把握して、送迎時、ご家族様、知人来所時はその方が利用者様にとってどんな方なのかを知るように努めていく。
- ・地域資源については、どのようなものがあるか新しいスタッフもいるので皆で勉強し理解を深める。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和元年11月11日(17:30~19:30)

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー 上野 山崎 佐藤(隆) 佐藤(瞳) 渡部 川井 大矢 佐藤(清) 永須

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1人	9人	1人		11人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> ・虐待の研修で勉強をした、自分の中で感情的になってしまったら6秒待つ!! ・スタッフ同士、愚痴を言い合うことができる環境づくりをする。 ・スタッフを増やしていきたい。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> ・6秒ルールを守ったり、感情的になってしまう前に深呼吸ををして落ち着くようにして対応ができた。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	3人	7人		1人	11人
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が適切に提供されていますか?	6人	5人			11人
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか?	8人	3人			11人
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	7人	4人			11人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・避難訓練、お祭りなど町内会との関わりも密であり、ご家族とともに協力して頂ける体制となっている。 ・地域や市の施設やイベントにも多く参加している。新たなものにも参加した。 ・日々の変化は申し送り、カンファレンス等でスタッフ間で共有しその日に必要なことがあれば対応している ・その日その日でご本人様やご家族の状態に合わせて柔軟な対応をしている。 	

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・地域のイベント等には参加出来ていなかったと感じているスタッフがいる。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> ・4とも重なるが地域資源とは何かを勉強していき、地域のイベントにはスタッフ皆が均等に参加できるように年度初めに決めてく。 	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和元年11月11日（17:30～19:30）

6. 連携・協働

メンバー 上野 山崎 佐藤（隆） 佐藤（瞳） 渡部
川井 大矢 佐藤（清） 永須

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計（総人数）
① 前回の課題について取り組みましたか？	6人	4人	1人		11人

前回の改善計画	
・これからも管理者が参加した自治体や包括支援センターの会議の内容は伝達して理解を深める	
前回の改善計画に対する取組み結果	
管理者が参加した自治体、包括支援センターの会議の内容を伝え、資料をみて会議内容の把握に努めた。	

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計（総人数）
① その他のサービス機関（医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所）との会議を行っていますか？	4人	2人	1人	4人	11人
② 自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか？	5人	2人	2人	2人	11人
③ 地域の各種機関・団体（自治会、町内会、婦人会、消防団等）の活動やイベントに参加していますか？	7人	2人	1人	1人	11人
④ 登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか？	5人	4人	1人	1人	11人

できている点	
・ その他のサービス機関と連携して会議を行っている。自治体の会議にも案内があれば、可能なかぎり参加している。 ・ 町内会に入り、文化祭に参加したりなど、イベントへも積極的に参加している。 ・ 利用様の知人やご家族の面会なども気軽に来所、地域の保育園、小学校の慰問もある。	

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
・ 自治体 地域支援センターの会議は一般のスタッフは参加する機会がない。 ・ 子供が小さいなど家庭の事情によりイベント等に参加できないことがあるが事業所としては出来ている。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
・ 今後も地域包括支援センターや自治体の会議は管理者が参加をして伝達をしていく。 ・ 5とも重なるが、スタッフが均等に地域のイベント等に参加できるように年度当初に予定を組んでいく。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和元年11月11日(17:30~19:30)

7. 運営

メンバー 上野 山崎 佐藤(隆) 佐藤(瞳) 渡部
川井 大矢 佐藤(清) 永須

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
① 前回の課題について取り組みましたか?	3人	6人	2人		11人

前回の改善計画	・ 言いやすいスタッフに伝え、全体の場での発信としたり、書面に残し意見を出していく。(会議で発言できない)
前回の改善計画に対する取組み結果	書面で意見を出したりすることで少しずつ会議で発言できるようになってきたと感じている。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
① 事業所のあり方について、職員として意見を言うことができているか?	4人	5人	1人	1人	11人
② 利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	5人	5人	1人		11人
③ 地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	4人	5人	2人		11人
④ 地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか?	3人	6人	2人		11人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	・ 自分の考えを伝え、他のスタッフの意見も取り入れ、事業所の在り方を皆で話あっている。 ・ 利用者様、ご家族の意見等は、運営推進会議のほか、その都度、反映している。 ・ 地域の活動には積極的に参加をして、小規模むつみのスタッフとして覚えていただけるようにすすめている。

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
	・ 自分の意見を言えていないと感じているスタッフがいる。 ・ ご家族が地域の方と話をする機会がない。

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
	・ 2とも重なるが、言いやすいスタッフや上司に伝えたり、書面に残したりして自分の思いを発言する努力をしていく。 ・ 事業所近辺での笑顔で挨拶からはじめ、運営推進会議に参加をして地域の方と話をしていく。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和元年11月11日（17:30～19:30）

8. 質を向上するための取組み

メンバー 上野 山崎 佐藤（隆） 佐藤（瞳） 渡部
川井 大矢 佐藤（清） 永須

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
① 前回の課題について取り組みましたか？	3人	6人	1人	1人	11人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> 興味を持った研修には参加をして実践していく。 外部研修の参加ノルマを1から2にして各々取り組む。
前回の改善計画に対する取組み結果	ノルマの表に自分の出た研修を記載し、少しずつ、皆が研修に参加する意欲をもってきている。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
① 研修（職場内・職場外）を実施・参加していますか	6人	3人	1人	1人	11人
② 資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	3人	4人	3人	1人	11人
③ 地域連絡会に参加していますか	2人	5人	1人	3人	11人
④ リスクマネジメントに取り組んでいますか	2人	8人	1人		11人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> 可能な限り、研修には参加するように心がけ、参加できなかったときも、回覧等で資料を読み理解をしている。 管理者が地域連絡会に参加してスタッフへ伝達している。 ヒヤリハットが出たときはすぐに検証して今後の対応を考えている。ヒヤドキノート（ヒヤリハット未満）を活用して危険個所など把握して未然に事故を防ぐことができるようにしている。 	

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> 地域連絡会には一般のスタッフが参加する機会がない。 リスクマネジメントをできると思っていてあまり意識してしていなかった。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> 今後も地域連絡会へは管理者が参加をして伝達をしていく。 今後も、ヒヤリハット、事故の際は早急に検証をして皆で共有をし 事業所内の危険個所の把握、送迎の際の危険道路（滑るなど）の把握に努めていきそのような視点を忘れない。 	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和元年11月11日（17:30～19:30）

9. 人権・プライバシー

メンバー 上野 山崎 佐藤（隆） 佐藤（瞳） 渡部
川井 大矢 佐藤（清） 永須

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
① 前回の課題について取り組みましたか？	4人	6人	1人		11人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> ・5. とも重なるが6秒待ち、感情が落ち着いてから話をする。 ・これぐらいはと思いがちなことが虐待につながっていくことを意識して仕事に取り組む。
前回の改善計画に対する取組み結果	<p>深呼吸をして気持ちを落ち着かすことで冷静になった。 虐待の研修で学んだ、すべては利用者様の意思かどうか？というところまで意識して対応することを心がけた。</p>

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
① 身体拘束をしていない	7人	4人			11人
② 虐待は行われていない	6人	5人			11人
③ プライバシーが守られている	5人	6人			11人
④ 必要な方に成年後見制度を活用している	3人	4人	2人	2人	11人
⑤ 適正な個人情報の管理ができている	5人	6人			11人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・身体拘束 虐待に関しては法人内で委員会があり年2回の研修を行っている。事例検討をしたり利用者様の意思を考えたものを十分考えてアセスメントする努力をしている。 ・個人情報の取り扱いが安全な場所に保管したり、書類も個人名が見えないように気をつけ持ち出しはしていない。 	

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・「待って!」「ダメ!」という言葉が出てしまうことがある。 ・利用者様と話をするとき、声かけをするときなど、大きな声になってしまうことがある。 ・たまに感情的になってしまうことがある。 ・成年後見制度では対象者がおらず、活用していない。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> ・言葉は「待って」「ダメ」を「今いきます。」「どうしましたか?」というようなものに変えていく。なにより口調を優しくすることを心がける。 ・6秒ルールを継続して、どうしても難しいときはスタッフが交代して対応をする。 ・成年後見制度が必要な方がいらした際には説明できるようにしていく。 	